



▲野口雨情、中山晋平、佐藤千夜子の来酒
(大正15年)

開催期間

平成29年

6月24日(土)～

9月4日(月)

第二〇二回企画展

酒田を訪れた人々

— 文人墨客から維新の志士まで —

休館日

期間中無休

※6月20日～23日、9月5日～8日は
展示入れ替えのため休館になります。

開館時間

9時～16時30分

入館料

一般100円、学生50円
(土日は小中学生無料)

没後25年
岸洋子メモリアル
特別展示
2階常設展示室にて開催中



「ふるさとの思い出」竹久夢二画(複製) 個人蔵▲

暑き日を

海に入れたり

最上川

芭蕉

酒田市立資料館

〒998-0046 山形県酒田市一番町8番16号
TEL・FAX 0234-24-6544
E-mail: sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp

酒田には、奥の細道で訪れた松尾芭蕉をはじめ、斎藤茂吉、竹久夢二、井伏鱒二など多くの著名人が訪れています。彼らは酒田で句を詠んだり、絵を描いたり、釣りをしたり、おいしいものを食べたりと、それぞれに酒田の魅力を味わっていったようです。

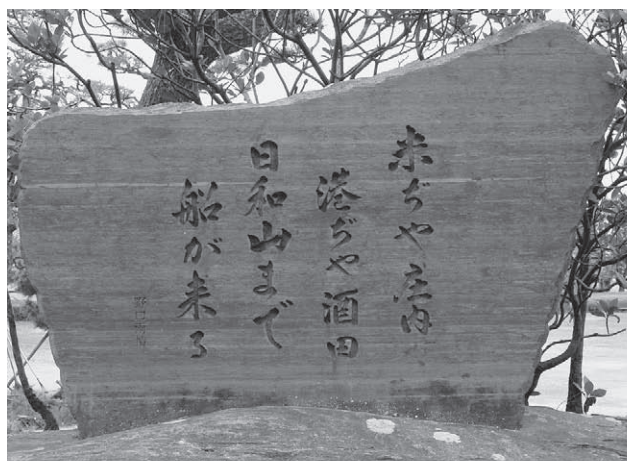
この企画展ではそんな人々の酒田での様子、酒田で制作した作品、酒田とのつながりを示す資料を紹介し、彼らの足跡をたどります。「あの人も酒田に来ていたのか!」という新たな発見があるかもしれません。



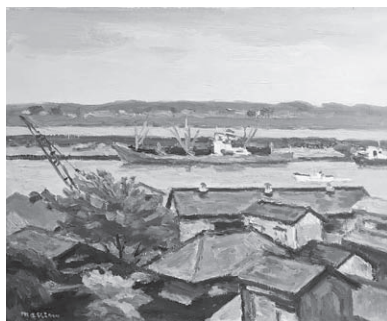
▲大正10年、宇八(現・山王くらぶ)でくつろぐ竹久夢二(写真中央)



▲松尾芭蕉像
(日和山公園内)



▲野口雨情 歌碑(日和山公園内)



真下慶治画▶
「酒田港」(個人蔵)

紹介予定の来酒者

松尾芭蕉・曾良(俳人)
 常世田長翠(俳人)
 清河八郎(志士)
 正岡子規(俳人)
 幸田露伴(作家)
 竹久夢二(画家)
 野口雨情(詩人)
 中山晋平(作曲家)
 佐藤千夜子(歌手)
 井伏鱒二(作家)
 結城哀草果(歌人)
 斎藤茂吉(歌人)
 井上靖(作家)
 真下慶治(画家)
 ほか

資料協力
(50音順)

大石田町立歴史民俗資料館、(公財)清河八郎記念館、小松尚氏、酒田あいおい工藤美術館、酒田市立光丘文庫、酒田市立図書館、酒田まちづくり開発(株)、山王くらぶ、相馬樓、天童市立旧東村山郡役所資料館、(公財)本間美術館、真下清美氏、松山忠雄氏、松山文化伝承館

イベントのご案内

フィールドワーク 日和山文学さんぽ

本企画展でご紹介している文人墨客の文学碑を中心に、日和山公園周辺の石碑を読み解きながら歩きます。

日時：7月15日(土) 午前9時30分～
※小雨決行

定員：20名

集合場所：日和山公園第1駐車場付近売店前

費用：無料

申込：6月24日より受付開始(定員になり次第終了)

申込先：資料館 TEL0234-24-6544

次回企画展予告

第203回企画展

「武士の時代(仮)」

平成29年 9月9日(土)～

11月18日(土)

※展示変更に伴う休館日：9月5日～8日